



町では、新庁舎の建設候補地について、①現庁舎跡地案、②旧坂下厚生総合病院跡地案、③南幹線県有地案、④旧県立坂下高校改修案の4つを比較した資料をもとに、町内7地区で11月18日から町民懇談会を開催しました。

第7号では、町民懇談会でいただいたご意見と開催時にアンケート用紙に記入いただいたご意見、同時期にWEB上（Google フォーム）でいただいたご意見についてお知らせします。

なお、一部を抜粋した内容となりますので、懇談会の内容をご覧になりたい方は、町ホームページほか、町役場総合窓口及び各地区コミュニティセンターにてご確認ください。

町ホームページURL（町民懇談会について）

<https://www.town.aizubange.fukushima.jp/soshiki/36/16787.html>



①現庁舎跡地案について

■肯定的な意見■（17件）

- ・事業費と利便性（バスこのままでOK、警察署、消防署が近い）を考え現状の場所が最適と考える。
- ・庁舎は毎日大勢来るところではないので、小さくても良く、現庁舎周辺で良いと思う。現庁舎周辺で1階に地域振興施設を建てて、2～3階に庁舎を建てる。そうすれば1階部分の基礎工事などは過疎債等で賄える。
- ・現庁舎周辺案には、中央公園、社会福祉協議会、営林署跡地を含めて利用し、車庫を建設すれば、公用車やバスが格納できる。現在の総合車庫は売却する。現庁舎案には、約7千㎡とあるが、なぜ営林署周辺の面積を加えないのか。

■否定的な意見■（16件）

- ・アクセスが悪い。防災都市を目指すのであれば、ある程度敷地が広いこと、アクセスが良いことを考えてもらいたい。候補地①については隣接地等で狭く、何かあった際に対応できないのではないかと。防災といっても水害・地震・火災があると思うが、その中で真ん中に庁舎があるということは条件が悪いと思う。
- ・機能や利便性を考えると現敷地では狭すぎる。また、仮設で役場機能を別に設けなくてはいけないのも非常に厳しい。別の候補地に庁舎を新設して、現庁舎で今の業務を行い、完成後に引っ越すのが一番スムーズかと思う。
- ・町中に庁舎がなくても、跡地は公園やイベント広場にしてもらった方が、休憩やいこの場が出来てにぎわうと思う。宅地などの考えではなく、バス待合や子ども達が集えたりするスペース（場所）がほしい。

②旧坂下厚生総合病院跡地案について

■肯定的な意見■（41件）

- ・更地であり、工事もしやすいため期間もそんなにかからないし、防災面も良くなると思う。そうなるとあそこには病院もあるし、行政を司る役場もある、様々な商店もあるとなり、災害対応に強いまちづくりができると思う。
- ・車の利便性も重視した中で考えて欲しい。
- ・町の全体的な発展からみれば、候補地②がよいと思う。着手のしやすさと町の発展性を考えても候補地②が良いのかと感じた。

■否定的な意見■（10件）

- ・場所が良すぎるのではないかと感じる。幹線道路に面しているところに、なぜ役場があるのかと感じてしまう。もっと別な団体に使ってもらった方がいい。
- ・敷地の地盤が悪いということで厚生病院をつくる際に担当者が苦労したと聞いている。杭もかなり入っていたようだ。
- ・旧厚生病院跡地の字名は「逆水」である。それが何を意味するのか考えてほしい。
- ・用地取得費で注釈として4億6千万円で購入し、2億円で売却の想定とある。あくまで想定であり、もしかすると4億6千万円がそのままとなるかもしれない。財政負担等を考えると候補地ではない。

③南幹線県有地案について

■肯定的な意見■（7件）

- ・防災には、敷地の広さが確保できる場所が必要である。また、アクセスが幹線道路から近いところが候補地になるべき。災害（水害、地震、火災）が発生した場合、庁舎は中心的な役割をはたすことが求められる。対応できる広さの敷地が必要。県の敷地に庁舎と若者が移住できる住宅を増やすことが必要。10年20年後良かったと言える場所にすべきである。
- ・庁舎を建設し、半分は宅地分譲するということは効果的だと思う。
- ・候補地②と③は条件等もバスの運行や周辺道路の関係はあっても、さほど変わらないと思う。リスク等を考えると候補地③しかないのではないかと感じる。南幹線の裏というのは気になるが、開発の余地があるのは候補地③だと思う。まして③の用地を売却して住宅等ができるのであれば、なおさら③の方が発展の余地がある。

■否定的な意見■（9件）

- ・幹線道から入らなければならない。
- ・広さはあってもアクセスルートがないため作らなければならないとお金も時間もかかるため難しいと思いました。
- ・県有地の諸条件はクリアするのは困難だと思う。

④旧県立坂下高校改修案について

■肯定的な意見■（1件）

- ・防災拠点機能が欠けている①と③は除き、残りは②か④だと思う。

■否定的な意見■（11件）

- ・まずはアクセスが悪い。防災都市を目指すのであれば、ある程度敷地が広いこと、アクセスが良いことを考えてもらいたい。
- ・改修しても20年しか持たないとなれば、庁舎を作って良い時期にまた作らねばならず、経費がかかる。
- ・改修ということで、機能的に来庁時に迷路のようになり、職員が働きにくかったりする。

その他の意見について

■建設場所全般に関する意見■（18件）

- ・基本理念の中で防災拠点機能というものが一番だと思う。基本理念には番号が振ってあるが、この順番の通りやっていけば、何とか答えはでるのではないか。
- ・目先のことでなく、10年・20年が経過したときに皆さんにここに建てて良かったなと思ってもらえるような場所にしてもらいたい。
- ・この事業費以外に地域振興施設の建設と用地取得費等が追加でかかってくる。なるべく建設費以外も事業費がかからないところに建設するということが大切ではないか。
- ・役場を建てるのに第一の条件は、やはり町民の利便性。町民も一番利用しており、幹線道路である49号線沿いに建てるのがベストだと思う。県道、町道も全て国道に繋がっており、警察署も消防署もあり、商店、スーパー、ガソリンスタンドもあり、沿線で全て用が足りる。

■建設場所決定に関する意見■（10件）

- ・我々の意見を全て吸い上げていたらきりが無い。町が思う一番の候補地を教えてください、それに対しての我々の意見がどうなのかを聞いてはどうか。
- ・意見は賛成も反対もあるかと思うが、多数決で決めるのではなく、内容が大切。

■早期建設に関する意見■（16件）

- ・災害時や冬季などに円滑に業務ができるよう、建てる場所よりも完成させることを優先させ、建てることと決めた場所の要件、反対意見に寄り添いながら早く建ててほしい。
- ・基本理念の1、防災拠点が大切。早く建設しなければ、現庁舎が壊れてしまう。できるだけ早く。場所はどことは言わないが、一番早い工期でお願いしたい。
- ・建設するための予算組みを考えると、今現在建設費が2、3割上がっている中で、遅ければ遅れるほど建設費はかさむこととなる。予算組みをしても、足りなくなってしまう。早く建設してほしい。

■事業の進め方・検討する上での視点に関する意見■（57件）

- ・スケジュールができれば、役場側も気構えができるだろう。自分たちもここまでなのかと待ってられる。場所さえ決まれば、中身はアンケートの結果等をもとに役場側で決めればいい。
- ・人口の推計の中で職員の人数も変動していくのだとすると、どの辺りの人口を想定して役場庁舎を作っていくのかということが大切だと思う。一度検討してほしい。
- ・国土交通省では計画規模というものがある。最悪の場合を考えるのではなく、色々行いながら、ここまでであれば浸水しても大丈夫という計画である。それを参考に計画してもらった方がより現実的かと思う。
- ・庁舎建設で一番大事なのは、駐車場を含めた町民の方の利便性、防災拠点である。そういった面で色々検討してほしい。より一層丁寧な説明をし、大多数の町民の方が納得するような方針で決定すればいい。
- ・コスト減の対策、工夫や補助金発掘をしっかりとやって欲しい。
- ・新庁舎建設と併せて、町の活性化対策（あと地やあき地の活用）についても目に見える方針（具体策）が必要だと思う。

■機能に関する意見■（28件）

- ・来庁者用駐車スペースは、高齢者用の配置等よく検討し、人が見ていいと思う計画をたててもらいたい。
- ・大半の方が庁舎は防災の拠点と思っていると思う。会津坂下町に見合ったような防災拠点の設備の充実をお願いしたい。いずれかの場所に決まることとなると思うが、いざという時に進入しやすい場所が欲しい。
- ・基本理念にあるように、便利で効率的で利用しやすい行政機能を主に考えるべき。その点を主に考えると、行政機関は集中すべきと思う。
- ・庁舎の中に勉強スペースなど、フリースペースがあったら良いと思う。
- ・役場に多機能性を求めず、事務機能が滞りなくできる事、議会を開催できる事、シンプルに新庁舎を作るべきと考えます。今後の人口減少やデジタル化の波を考えると、役場を豪勢にする必要はないと考えます。
- ・総工費を削減、坂下町らしさを取り入れた庁舎づくり。魅力ある役場、町民が気軽に訪問できる庁舎づくり。

懇談会への参加及びWEBアンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

今回、いただきましたご意見を参考に新庁舎建設の基本的な方針（案）を検討し、建設場所を町が責任をもって決め、年度内に町民懇談会にて、皆様にお示ししてまいります。